

令和2年度東日本大震災復興特別会計における 農林水産関係予算の重点事項

総 額 1, 289億円
(1, 429億円)

注：各事項の下段（ ）内は、平成31年度当初予算額

1 復興まちづくり

- | | |
|---|------------------|
| ① 災害復旧等事業 | 657億円
(813億円) |
| ・ 東日本大震災で被災した漁港施設、海岸保全施設、農地・農業用施設等の復旧を引き続き重点的に推進 | |
| ② 農山漁村整備 | 309億円
(274億円) |
| ・ 被災地域の農地・農業用施設、漁港施設等の生産基盤及び海岸保全施設の整備を推進 | |
| ③ 森林整備事業 | 66億円
(65億円) |
| ・ 放射性物質を含む土砂の流出防止を図るための間伐・路網整備等を支援するとともに、避難指示区域が解除された市町村を中心に、航空レーザ計測による効率的な計画策定や路網の開設等を重点的に実施 | |

2 産業・生業（なりわい）の再生

- | | |
|--|----------------|
| ① 災害関連融資 | 27億円
(28億円) |
| ・ 被災した農林漁業者等の復旧・復興の取組に対して金融支援を実施 | |
| ② 東日本大震災農業生産対策交付金 | 2億円
(10億円) |
| ・ 東日本大震災からの本格復興に向けて、生産力、販売力を回復するために必要な共同利用施設の復旧等の取組を支援 | |
| ③ 原子力被災12市町村農業者支援事業 | 13億円
(-) |
| ・ 営農再開に必要な機械・施設や家畜の導入等を支援するため基金を積み増し | |

- | | |
|---|----------------|
| ④ 福島県農林水産業再生総合事業 | 47億円
(47億円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 福島県の農林水産業の再生に向けて、GAP認証の取得、海外を含む農林水産物の販路拡大と需要の喚起など、生産から流通・販売に至るまで、風評の払拭を総合的に支援 | |
| ⑤ 放射性物質対処型森林・林業再生総合対策事業 | 32億円
(32億円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難指示解除区域等における林業再生に向けた実証、森林整備の実施に必要な放射性物質対策等を実施 | |
| ⑥ 安全な木材製品等流通影響調査・検証事業 | 1億円
(1億円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者に安全な木材製品等を供給するため、木材製品等の放射性物質に関する調査・分析、放射性物質測定装置の設置等による安全証明体制の構築を支援 | |
| ⑦ 復興水産加工業等販路回復促進事業 | 12億円
(12億円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地の水産加工業の販路回復に必要な個別指導、セミナー等の開催、被災県水産物・水産加工品の安全性や魅力の発信、販路回復等に必要な加工機器の整備等を支援 | |
| ⑧ 食料生産地域再生のための先端技術展開事業 | 8億円
(8億円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 被災地域の状況変化等によって生じた技術的課題を解決するための現地実証を実施するとともに、研究成果の社会実装を促進 | |
| ⑨ 福島イノベーション・コースト構想関連事業 | 1億円
(1億円) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 福島イノベーション・コースト構想を実現するため、農林業に関する作業の効率化、省力化、軽労化に資するロボットなど先端技術の開発等を支援 | |

3 原子力災害からの復興・再生

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| ① 原子力被災12市町村農業者支援事業（再掲） | 13億円
(－) |
| ② 福島県農林水産業再生総合事業（再掲） | 47億円
(47億円) |
| ③ 放射性物質対処型森林・林業再生総合対策事業（再掲） | 32億円
(32億円) |
| ④ 安全な木材製品等流通影響調査・検証事業（再掲） | 1億円
(1億円) |
| ⑤ 福島イノベーション・コースト構想関連事業（再掲） | 1億円
(1億円) |